

2011.5月

品質月報

Monthly Quality Report

発行部署 : サンシン電気株・品質保証部

5月号 INDEX

5月号 INDEX

PAGE 3 ……品質方針

PAGE 4 ……今月のトピックス

今月のテーマは…
「震災に負けない人々！」

PAGE 5 ……今月の品質状況

4月は市場不良2件

PAGE 6 ……今月の品質状況

市場不良率推移

PAGE 7 ……品質状況詳細

市場不良発生状況(工程別、客先別)

PAGE 8 ……品質状況詳細

クレーム発生状況(クレーム発生推移、客先別)

PAGE 9 ……活動報告

定期工場監査実施！



SANSHIN GROUP



品質方針

サンシングループは、商社・開発技術・要素技術 これら3つの機能のシナジー効果と品質マネジメントシステムの効率的な運用により、お客様のニーズを満たす製品開発と安定的な製品供給をおこない、電機業界および社会へ貢献して参ります。

1. 事業活動において、いかなる場合も品質マネジメントシステムを厳守し、お客様に信頼される品質の提供につとめて参ります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遂行を通し品質の向上につとめて参ります。
3. 各々のグループ会社および事業部において、事業活動に応じた品質マネジメントシステムの継続的な改善につとめて参ります。
4. 品質マネジメントシステムは、定期的な内部監査・マネジメントレビューをおこない、実態に沿った具体的な改善をはかって参ります。
5. この方針は文書化し、当グループのステークホルダーに対して開示をおこない、当グループの諸活動に関わるすべての人々によって一步一步、着実に具現化して参ります。

平成18年7月1日
サンシングループ
代表 石井宏宗

石井宏宗



今月のトピックス

「震災に負けない人々!」

今回は、「日経ビジネス」に掲載されていた以下の記事をご紹介します。

「稼働率96%で再開した旅館が、休業中にやっていたこと」

42日間の休業を余儀なくされた旅館が、4月末、客室稼働率96%という驚異的な数字で再スタートを切った。



宮城県白石市の鎌先温泉にある「時音の宿 湯主一條」。全国の旅館が自粛に苦しむ中、ゴールデンウィークもほぼ満室となった。なぜ、この旅館はそんな数字を叩き出しているのか。

実は休業の間に、その秘密があった。

湯主一條の社長のお話

「料理、スタッフ、施設、雰囲気」の4つが、お客様に提供している価値です。そして、この4つの中の1つでも提供できない状態では、営業を再開しないと決めていました。営業を再開するにあたって、4つをさらに磨き込んでいこうと。特に、最初に来るお客様は、交通手段がままならない状況で宿泊してくれるので、これまでと同じレベルのサービスでは感動してくれません。地震があったから、品質を落としていい、なんていうことでは通用しません。この4つを満たすために、何をやるのか考え続けました。

まず、掃除をしようと思いました。館内の隅から隅まで清掃をしていく。このような機会に掃除してみると、今まで気付かないところに、多くの汚れがあることが分かりました。お客様がいると忙しくて、このようなことに気づきません。接客のための教育も徹底しました。せっかく休業しているのだから、考えていた補修などの工事もやりました。まかない飯を食べながら、「このレベルではダメだな」「これはいい」といった会話をし、実際に食べながら食材の品質やコストを確認し続けました。とにかく、「被災しているからいいじゃないか」とは考えない。まかない飯でも、絶対に品質を落とさない。

このスタッフの品質へのこだわりが、湯主一條の原点です。」



品質が良くなれない言い訳ばかりしている場合ではない。「品質は良くて当たり前」であり、それ以上の目標に向かって品質を磨き続けていかなければいけないことを学びました。
(品証)

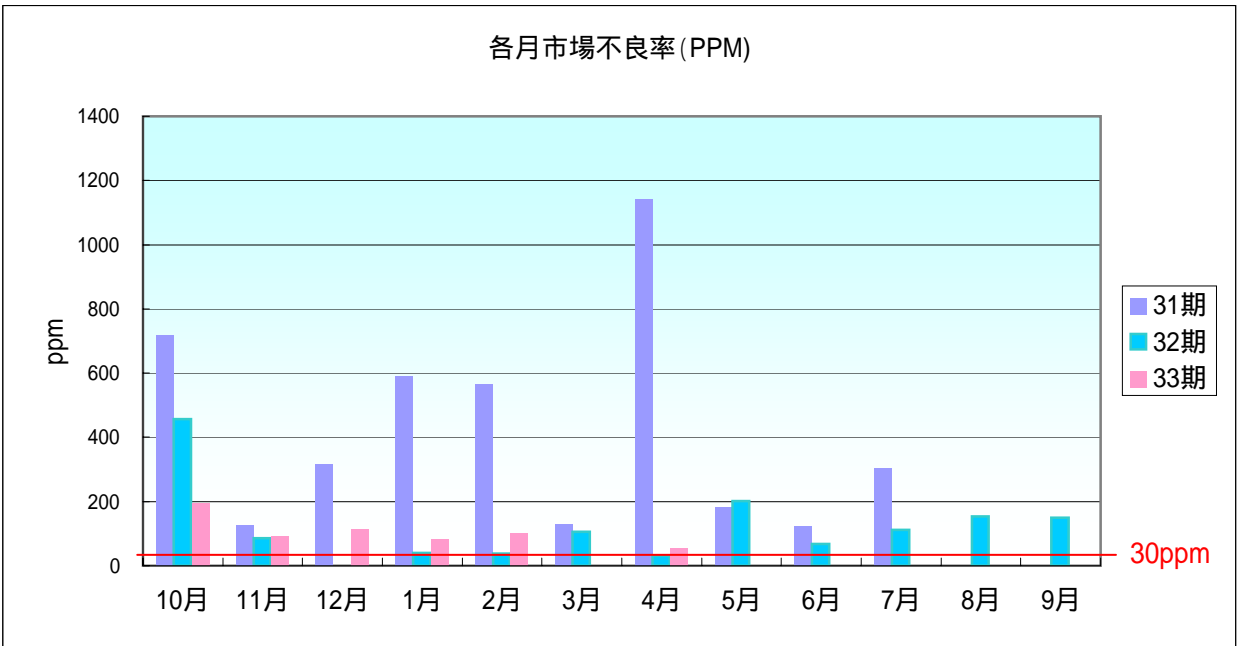
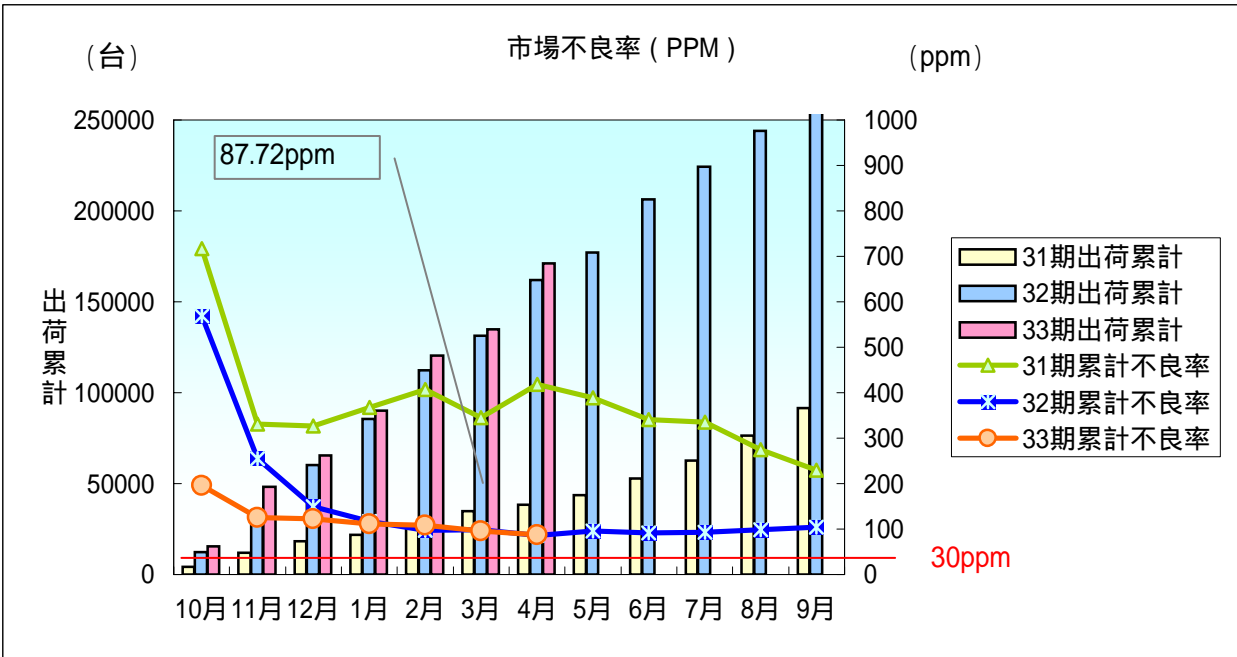
今月の品質状況

33期の旗印

納入不良率 目標……30ppm

33期は30ppm以下を目標にしております。
現時点での累計不良率は**87.72ppm**となっております。

部品不良2件発生しましたが、累計不良率は少し減少しました。
目標値である30ppmを達成するためには、今後昨期以上の出荷台数を確保すること、不良を発生させないことが必要です。少しでも目標に近づけて行くようご協力願います。

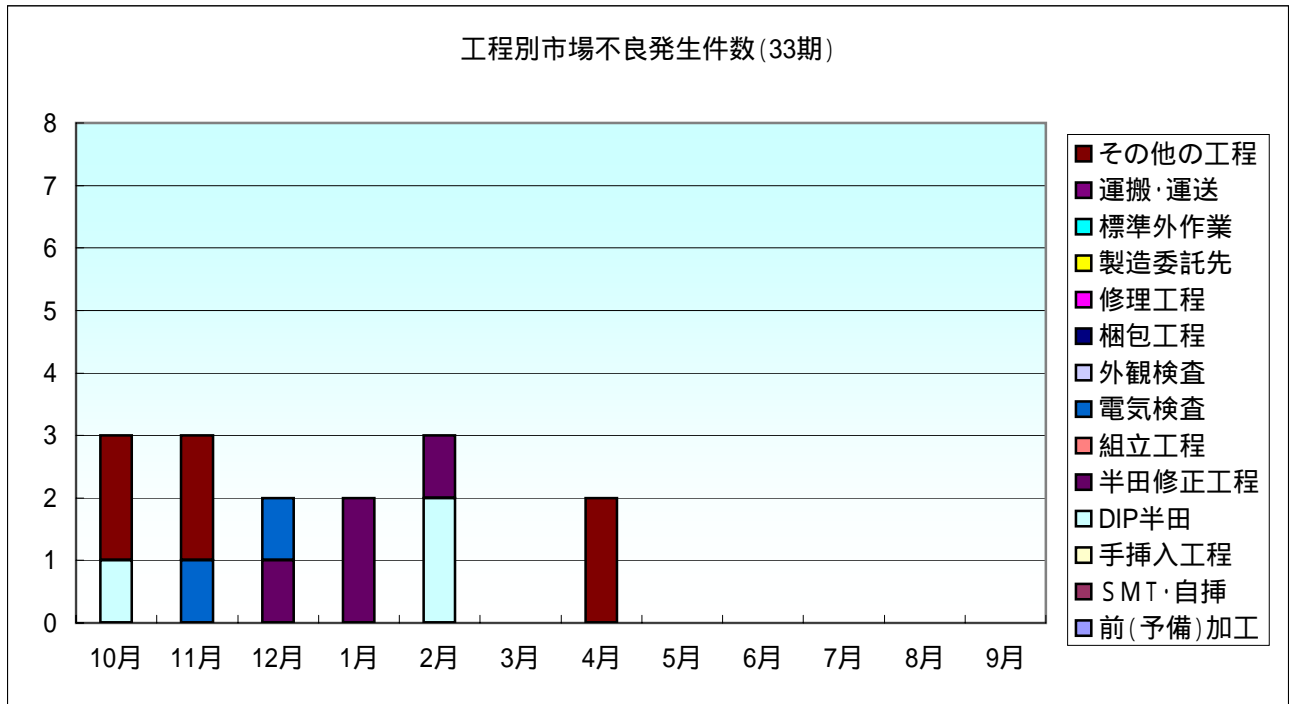


4月は部品不良2件発生です。
04年、05年に生産した基板でのIC不良ですが、原因は調査中です。

品質状況詳細

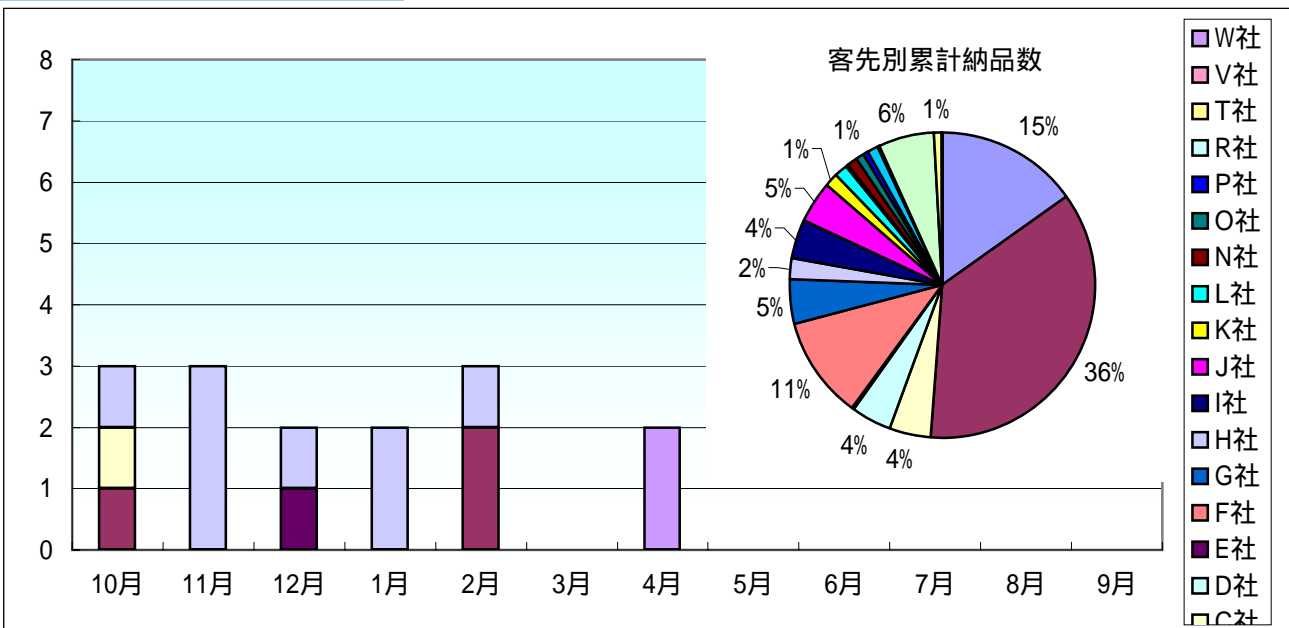
その1) 原因別、並びに工程別市場不良発生状況

工程別不具合



4月の不良は部品不良(分類としては「その他の工程」)2件です。
組み立て工程での不具合は発生していません。

客先別不具合



客先別累計不良発生率

H社 8件/6035台 (1325ppm)
E社 1件/10790台 (92ppm)
C社 1件/11804台 (84.71ppm)

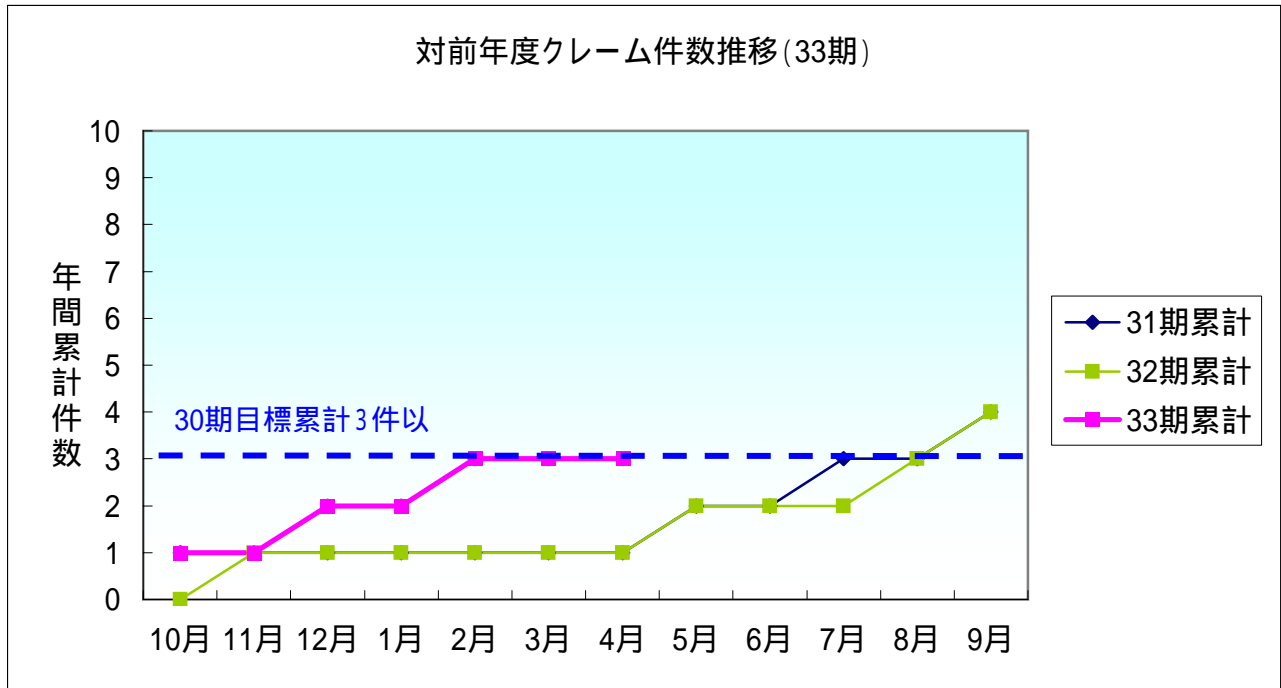
H社のみ極端に不良率が悪くなっております。

品質状況詳細

その1) クレーム発生推移状況

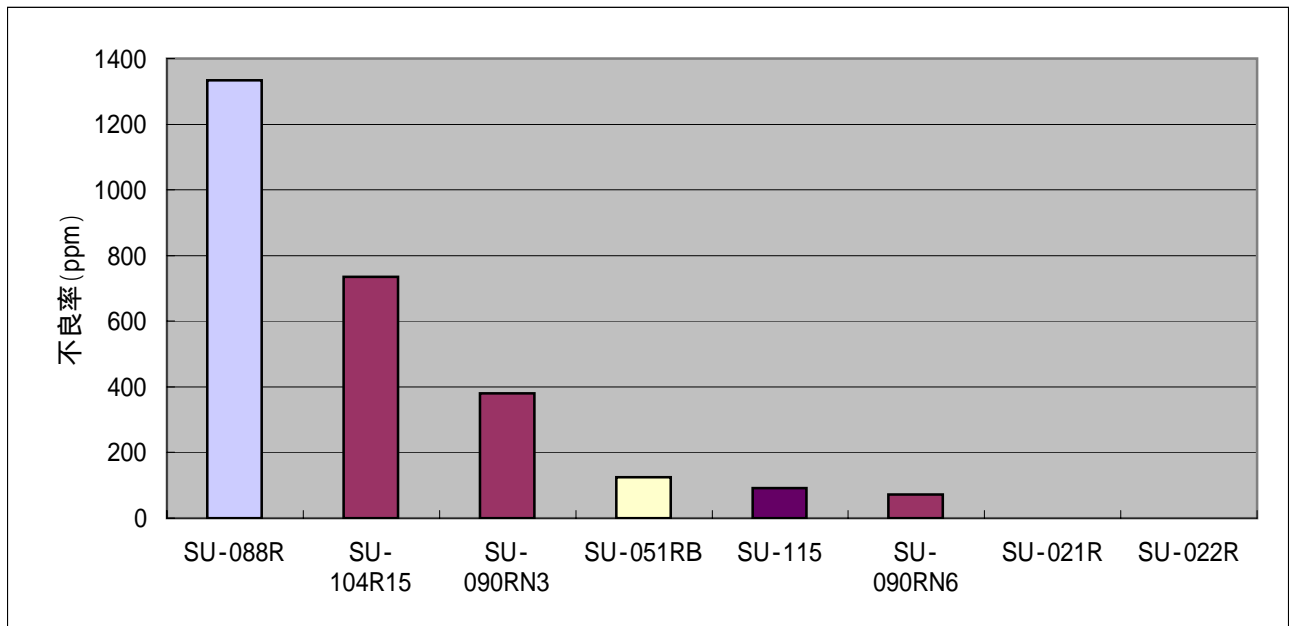
クレーム発生推移

「クレーム」の定義: 当社製品がエンドユーザー様にて使用中に
当社の責任による原因で不具合が発生し、見直し・改修の場合



4月のクレーム不良は0件。
これ以上のクレームはNGです。

機種別累計不良率



機種別でもH社向機種が極端に不良率がわるくなっております。
次にB社の機種が2機種不良率が高くなっておりませんが、全体の納品数が多いため、B社としては不良率は低くなっております。

品質保証部の活動報告紹介

定期工場監査実施！

マウント工場の定期監査を実施しました。各工場にそれぞれの特色がありました。

4/22 国内委託先工場



クリーム半田先入れ先出し



進捗管理ソフト

ISO9001、ISO14001取得(UKAS)
TV会議実施(生産・品質会議 1回/月)
多品種少量短納期対応 等

チェックシート自己採点 : 80.5点

イレギュラー対応力、試作対応力は
中国工場には出来ない能力があります。



作業実績管理ソフト



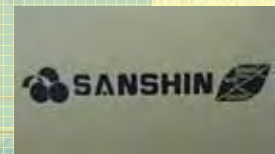
5/12 中国委託先工場



改善活動



部品倉庫



SU-114梱包箱ロゴ
(球状トランス搭載)

従業員数 約8700名(日本人46名)
検査体制充実(受入検査・出荷検査)
教育制度の徹底

チェックシート自己採点 : 100点

現地スタッフが物濃く意欲的。
迅速な治具対応など改善が活発



従業員数 約1700名(日本人6名)
静電対策(100V以下)・防塵対策
トレーサビリティ管理(バーコード)
改善運動(ゼロ・プロジェクト)

チェックシート自己採点 : 100点

徹底した管理体制・改善活動が印象的。
写真撮影禁止が残念でした。

5/13 中国東莞委託先工場

